

<鈴木孝仁教授 最終講義・懇親会の御案内>

今年度をもちまして、本学で長年研究・教育にご貢献されました自然科学系生物科学領域の鈴木孝仁教授が御退職されます。

生物科学領域では下記の要領で、最終講義と懇親会を計画しております。多数の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

自然科学系生物科学領域代表 遊佐陽一

[最終講義]

日時：平成 25 年 3 月 15 日（金）15:30～17:00

場所：文学系 N 棟 202 号室

テーマ「微生物コミュニティとの対話；遺伝子から文化財保全まで」

内容：遺伝学の研究対象として私をはじめて出会ったサルモネラ菌、大腸菌や緑膿菌に対しては、それらのべん毛運動や走性、形態形成にどのような遺伝子をはたらしているのかを調べるため、あたかも解剖観察をするかのように要素還元主義者になって分析を行った。その後、粘菌や酵母菌・カビを相手に、基礎からお酒造りの応用まで幅広く研究分野を広げてきた。最近になって文化財を微生物、特にカビの汚染から守るための対策を講じる機会に遭遇し、臭い分子を媒介にして微生物のコミュニティと対話をする重要性に気づくことになった。こうした経緯を紹介したい。」

[懇親会]

日時：平成 25 年 3 月 15 日（金）18:00～20:00

場所：生協食堂（会費 3500 円）

\*なお、懇親会に御参加いただけます方は幹事（iwaguchi@cc.nara-wu.ac.jp）まで御連絡下さいますようお願い申し上げます。